

# 看護職の実践能力・研究能力開発プログラムについて

## 2020 年度募集要項



四天王寺大学看護学部看護実践開発研究センター

# 目次

<b>I</b>	<b>四天王寺大学看護学部看護実践開発研究センターについて</b>	
	1. 設置目的と趣旨 .....	1
	2. 本センターの機能 .....	1
	3. 本センターの3事業 .....	1
	4. 対象者 .....	2
	5. 概念図 .....	2
<b>II</b>	<b>看護職の実践能力・研究能力開発プログラム</b>	
	1. はじめに .....	3
	2. 目的 .....	4
	3. コース概要 .....	4
	4. 対象者 .....	5
	5. 修了証交付・履修証明プログラム証明書交付 .....	5
	6. 申込み .....	5
	7. 受講料・振込先 .....	6
	8. 受講までの流れ .....	6
	9. 受講にあたっての注意事項 .....	6
	10. 講師略歴 .....	7
	11. 開催場所 .....	8
<b>III</b>	<b>2020年度プログラム内容</b> .....	9
<b>IV</b>	<b>その他の開講予定プログラム</b> .....	13

# I 四天王寺大学看護学部看護実践開発研究センター

## 1. 設置目的と趣旨

人々の健康を取り巻く社会情勢には、医療費の高騰、超高齢社会、また五大疾病等（悪性腫瘍、脳血管疾患、心疾患、糖尿病、精神疾患）の慢性疾患患者数の増加や生活習慣病の急増などがあります。これらの問題に対応するには、病気をもつ人々の自己管理能力・セルフケア能力を強化し、疾病予防をはかり、社会の支援体制や制度について考えうる看護職が必要です。さらに看護実践のよりどころとなるエビデンスの構築や看護ケア方法論の開発も求められていることから、本センターは、教育の提供や研究の実施を通して、看護ケアの質の向上と医療提供体制の構築、また研究実施を通して看護ケアの質の向上をはかり、それらをもって人々の健康維持・向上に寄与しようとするものです。

## 2. 本センターの機能

- 1) 教育機能
- 2) 専門職支援機能
- 3) 研究機能

## 3. 本センターの3事業

本センターでは、目的ならびに果たす機能に基づき、下記3事業を行います。

### 1) 人材育成

#### (1) 看護職、高度実践看護職(Advanced Practice Nurse: APN) の能力開発と実践研究の支援

例えば、看護職や高度実践家としての直接ケア能力—特にセルフケア看護・PAS (PsychoAnalytic Systems Theory, 小谷, 2018) セルフケアセラピー看護実践能力—を強化し、地域におけるチームや病院のチーム、組織へ介入し変化をおこすことのできるコンサルテーション能力を開発し、看護治療事例研究・実践研究の能力を改善・維持するための研修プログラム、トレーニングを提供します。APN (CNS) のフォローアップ研修の一つでもあります。

#### (2) シミュレーション教育が行える人材の育成

シミュレーション (SM) 教育が看護教育等様々な教育場面で導入されてきています。しかし、シミュレーション教育を実施できる教育者が少なく、その育成が求められています。ここでは本学看護学部が有するシミュレーション教育環境を有効活用し、SM教育者の育成を行います。

### 2) キャリアデベロップメント支援

専門学校等の卒業生や看護管理者が自信をもって大学院に就学しキャリアパスを描けるようになるための支援—大学院受験が可能になります。

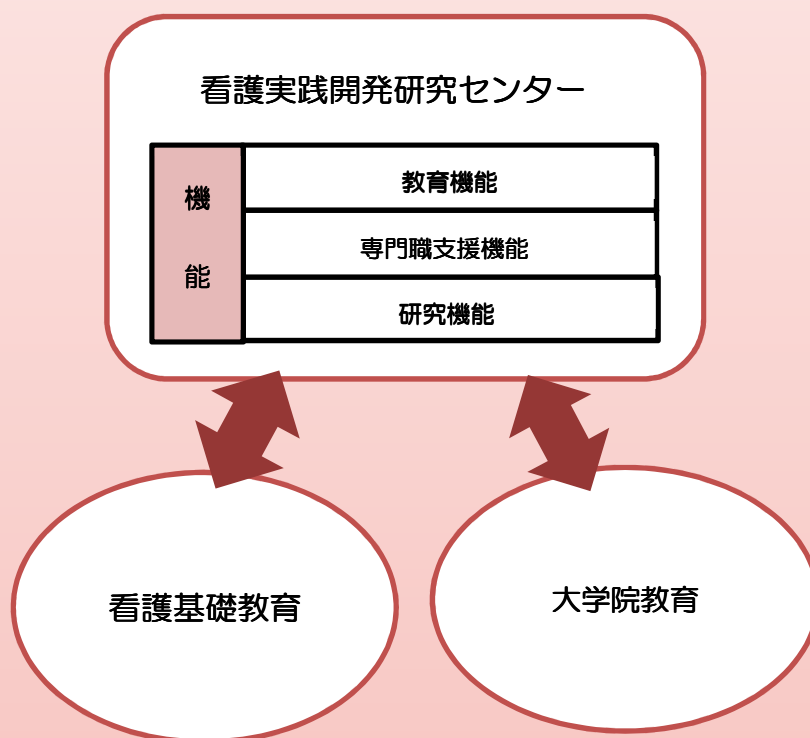
### 3) 研究実施と促進

例えば、海外の大学の教員と共に国際共同研究を行い、高度実践看護促進のための看護介入技法の開発や災害に対する備えの促進に関する研究等を行います。

#### 4. 本センターが対象とする人材

1. 看護職
  - ① 看護師等免許を持ち就労している人
  - ② 専門看護師(CNS)等を持ち就労している人
  - ③ 大学院生
  - ④ 大学院進学を考えている人
  - ⑤ 大学院修了後さらに実践・研究能力を開発したい人
2. 看護管理者
3. 看護教育、看護研究に携わっている看護職

#### 5. 本センターの概念図



## II 2020年度 看護職の実践能力・研究能力開発プログラム

### 1. はじめに

四天王寺大学看護学部看護実践開発研究センターでは、看護職（看護師，助産師，保健師），看護管理者，高度実践看護師（Certified Nurse Specialist, CNS や Nurse Practitioner などの Advanced Practice Nurse, APN）の現任教育，大学院修了後の実践能力および研究能力育成のための人材育成トレーニングを実施しています。

看護職として中心的な行為である慢性疾患患者への「セルフケアプログラム」は、看護職が患者の回復を早期に促し専門職として認められていくために必要な治療的看護ケアです。

さらに問題行動をくり返しケアしにくくなっているケア困難患者（行動化や自傷行為の繰り返し，身体疾患でうつ状態を有する患者，入退院の繰り返しや隔離・拘束が長期に続く患者，長期入院予備軍等）にはセルフケアプログラムだけではなく精神力動理論の PAS 理論（Psychoanalytic Systems Theory, PAS 理論，精神分析的システムズ理論）を用いてさらに効果的にセルフケアを促進する PAS セルフケアセラピー（PAS-Self-Care Therapy, PAS-SCT）が必要です。

PAS-SCT とは、精神看護におけるこれまでのオレム・アンダーウッドのセルフケアプログラム実践を支援する技法の再体系化です。オレム・アンダーウッドモデルが依拠してきた事後性ベイスの力動論に加えて、量子力学的な多元同時並行異方向的な力学的ベクトル展開をも前提とした現代的な力動論を展開している PAS 理論（小谷，2018）による技法の再編です。人間の無意識・前意識の衝動・欲求に焦点をあて、セルフケアの意識上の意図的過程を展開できるよう支援し問題となっているセルフケアを改善していき地域生活を推進します。さらに PAS-SCT は直接に患者に関わるだけでなく、チーム，病棟，地域，さらには事故対応等において組織の長の決断にも関与し院内外・多職種連携チームへの介入も行う組織介入技法でもあります。

センタープログラムでは、看護職・高度実践看護師の実践能力および研究能力の更なる向上を目的として下記のようなプログラムを実施します。

- ❖ 慢性疾患患者：悪性腫瘍・心疾患・脳血管疾患・糖尿病・精神疾患など病気と治療につきあっていく疾患を指します。
- ❖ ケア困難患者：重複疾患を有していたり，行動化や自傷行為の繰り返し，入退院の繰り返し，長期入院予備軍，身体疾患でうつや不安を有する患者，問題行動を繰り返す患者を指します。

四天王寺大学 看護学部 看護実践開発研究センター長  
宇佐美 しおり（看護学部 教授）

## 2. 目的

本プログラムは、①慢性疾患患者のセルフケア能力の改善を目的とした直接的な看護介入に関連した知識・技法の習得、②重複疾患、問題行動を繰り返し、入退院を繰り返すケア困難患者へのPASセルフケアセラピー(PAS-SCT)介入技法の習得、③セルフケアプログラムとPAS-SCT介入を介入型事例報告・事例研究としてまとめる知識と技法の習得、を目的とします。

本プログラムは、AコースからDコースの4コースがあり、A・Bコースは看護職全体向け、C・DコースはCNS、APN、CNS候補生、経験3年以上の看護職向けとなっています。

※受講要件は、定めていません。

## 3. コース概要

### Aコース：最新セルフケアプログラム基礎編

受講料 ￥38,500

1回 90分 全11回

担当：宇佐美しおり

### Bコース：最新セルフケアプログラム～PAS-SCT展開のための専門的治療関係、看護面接と介入技法基礎

受講料 ￥38,500

1回 90分 全11回

担当：宇佐美しおり

### Cコース：慢性疾患患者へのセルフケアプログラムおよびケア困難患者へのPAS-SCT介入起点となるケース・フォーミュレーションの展開～患者の回復を促す看護介入技法～

受講料 ￥57,750

1回 135分 全11回

担当：小谷英文・宇佐美しおり

### Dコース：喪失・トラウマ・人格・成長発達の課題を有する患者に対するPAS-SCT介入と介入型事例報告・事例研究のまとめ方

受講料 ￥57,750

1回 135分 全11回

担当：小谷英文・宇佐美しおり

※ 2020年4月～2021年3月(8月除く)の第3土曜日に開講予定

※ 全コース共通のテキストを使用します。

「PASセルフケアセラピー」小谷 英文 編著・宇佐美 しおり 共著[PAS心理教育研究所出版部]

※ 各コースの募集定員は、10名です

## 4. 対象者

### 1. 看護職

- ① 看護師等免許を持ち就労している人
- ② 専門看護師 (CNS) 等を持ち就労している人
- ③ 大学院生
- ④ 大学院進学を考えている人
- ⑤ 大学院修了後さらに実践・研究能力を開発したい人

### 2. 看護管理者

### 3. 看護教育, 看護研究に携わっている看護職

※受講要件は、定めていません。

## 5. 修了証交付

本プログラムを受講された方に、プログラム終了後、修了証を交付します。ただし、プログラムへの出席が2/3未満の方へは修了証を交付いたしません。

また本プログラムは履修証明プログラムでもあります。AコースまたはBコースとC・Dコースを修了されれば履修証明書を交付いたします。

### 【履修証明プログラムとは】

社会人の大学での学び直しを支援し、学修成果をキャリア形成に生かす観点から制定された学校教育法第105条「履修証明制度」に基づいたプログラムです。単位や学位が授与されるものではありませんが、修了すると同法に基づいた「履修証明書」が交付されます。

## 6. 申込み

四天王寺大学ホームページ <http://www.shitennoji.ac.jp/ibu/>

生涯学習・地域連携 → 「看護職の基礎ケア能力、組織や医療・介護チームへの介入能力の開発プログラム申込フォーム」から必要事項を入力のうえお申し込みください。

※受付通知メールが届きます。

@shitennoji.ac.jp からのメールが受信できるよう、必ずドメイン指定の解除を行ってください。



## 7. 受講料・振込先

受講料 Aコース・Bコース 各¥38,500-  
Cコース・Dコース 各¥57,500-

テキスト代 ¥2,037- 「PASセルフケアセラピー」小谷 英文 編著・宇佐美 しおり 共著 [PAS心理教育研究所出版部]  
全コース共通テキストになります。既にお持ちの方は、購入いただく必要はありません。  
購入希望の方は、テキスト代を含めた金額をお振込ください。テキストは講座初回に配付します。

### 振込先指定口座

銀行名	支店名	口座種別	口座番号	口座名義
三井住友銀行	大阪第一支店	当座預金	1025037	学校法人 四天王寺学園 ガッコウホウジン シテンノウジ ガクエン

### 振込に関する注意事項

- ・ 振込手数料は各自ご負担ください。
- ・ お振込の際は、受講者名の後に受講コースのアルファベットを付けてください。  
(例：A・Bコース受講の場合 → シテンノウジ タロウ AB)

## 8. 受講までの流れ

時期	内容
1月10日～3月20日	受講申込受付期間：インターネットにより申込を受け付けます。
3月31日までに	受講決定通知、受講料振込みに関するメールが届きます。
4月1日～4月15日	受講料振込期間：指定期日までに受講料をお支払いください。
4月18日～	プログラム受講開始です。

## 9. 受講にあたっての注意事項

- 受講料の返金は原則できません。
- やむを得ない事情により、受講できなくなった場合はご連絡ください。
- 定員に達した時点で締め切らせていただきます。
- 悪天候等により、急遽、開催日を変更することがあります。



## 10.講師略歴

### ◆小谷英文(Ph.D. CGP GAP)

#### 【最終学歴】

広島大学大学院博士(心理学)

#### 【経歴】

- ・広島大学総合科学部助手
- ・文部省在外研究ニューヨークアデルファイ大学高等心理学研究所客員研究員 (Visiting Professor)
- ・ニューヨーク大学 Post-Graduate Medical School 集団心理療法訓練コース終了
- ・広島大学助教授
- ・国際基督教大学臨床心理学教授, 教育学科長, 大学院教育学研究科科長, 高等臨床心理学研究所所長
- ・国際基督教大学名誉教授,
- ・PAS 心理教育研究所理事長, 国際力動的心理療法学会理事長(現職)

#### 【主な活動】

- ・精神分析的な心理療法に実存心理学、システムズ理論および量子力学を加えて再構築した独自の精神分析的システムズ心理療法を体系化し、その教育、訓練、実践、研究の普及に努めている。
  - ・東日本大震災、熊本地震以降の PTSD 対策、対応の実践指導と専門家養成、技法の構成研究の展開
  - ・精神分析的システムズ心理療法の適用、応用の国際的普及; 国際学会の運営、支援、中国中山大学に新設臨床心理学部博士課程教授陣の指導、PAS-SCT 学会の研修指導、訓練テキストの出版
  - ・医師、臨床心理士、看護師、そのほかトップリダーのスーパーヴィジョン
- 著書: 応答構成 ガイダンスとカウンセリング 集団心理療法の現在 ダイナミックコーチング ニューサイコセラピー  
現代心理療法入門 不測の衝撃 育つ心と育てる心 カオスと混沌 心の安全空間 Creating Safe Space through Individual and Group Psychotherapy 精神分析的システムズ心理療法 PAS セルフケアセラピー、他多数

#### 【専門領域】

精神分析的な心理療法, 集団精神療法、精神分析的組織心理学、心理療法訓練技法、スーパーヴィジョン  
困難患者心理療法, 青年期臨床、トラウマセラピー、エグゼクティブセラピー・コンサルテーション

### ◆宇佐美しおり(RN CNS Ph.D)

#### 【最終学歴】

- ・熊本大学教育学部特別教科(看護)教員養成課程修了,
- ・聖路加看護大学(現聖路加国際大学)大学院博士前期・後期課程修了 (博士, 看護学)
- ・精神看護専門看護師(CNS)認定

#### 【経歴】

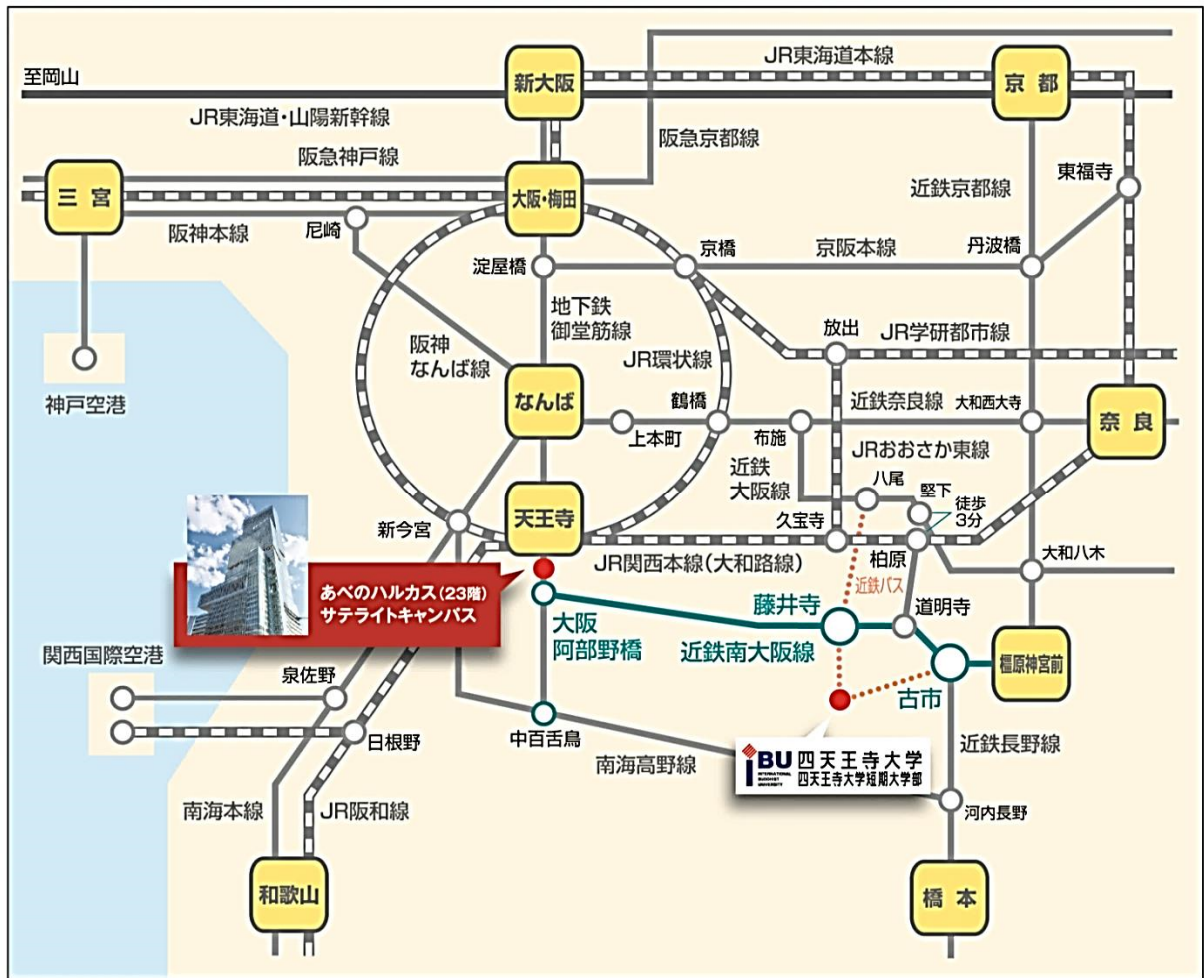
- ・日本 CNS 協議会元副代表・代表(2010-2018)
- ・PAS セルフケアセラピー(PAS-SCT)看護学会理事長
- ・日本看護系大学協議会 APN グランドデザイン委員
- ・日本看護研究学会・日本精神保健看護学会理事
- ・碧水会 長谷川病院 CNS
- ・兵庫県立大学看護学部講師
- ・熊本大学医療技術短期大学准教授
- ・熊本大学医学部保健学科教授
- ・熊本大学大学院保健学教育部教授, 大学院生命科学研究部教授
- ・熊本大学名誉教授
- ・四天王寺大学看護学部教授, 看護学部看護実践開発研究センター長(現在)

#### 【主な活動】

オレム・アンダーウッドのセルフケアモデルをもとに精神疾患患者, 身体疾患で精神的に不安定な患者, ケア困難患者への看護介入技法, セルフケアモデルをさらに発展させたPASセルフケアセラピー(PAS-SCT)看護学会を設立。ケア困難患者への看護介入技法に関する理論の開発, 実践, 研究を進めており, 同時に CNS の役割開発, 効果に関する研究, 慢性疾患患者の地域生活支援・災害支援における看護職の機能・役割, うつ/PTSD 予防介入プログラム, 災害後のうつ/PTSD 予防介入が実践できる災害人材育成に関する研究を行っている。

# 11.開催場所

四天王寺大学 あべのハルカスサテライトキャンパス \* 日程によっては羽曳野キャンパスで実施する場合もあり



〒545-6023

大阪市阿倍野区阿倍野筋 1-1-43

あべのハルカス 23 階

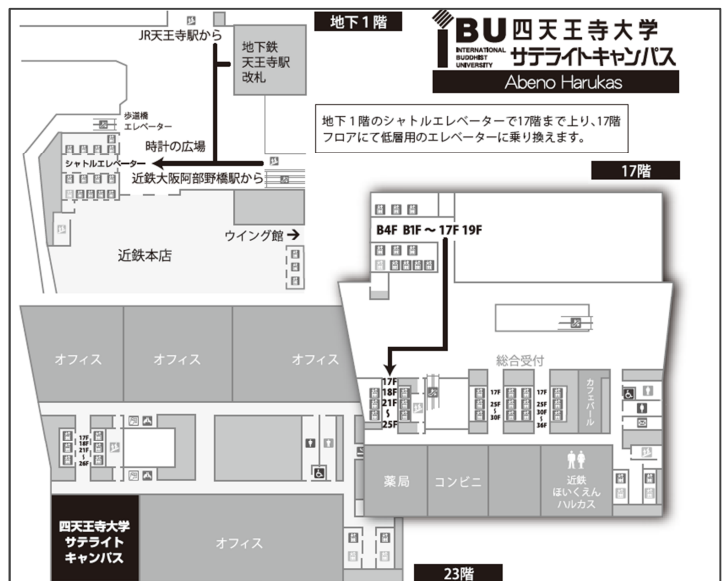
TEL: 06-6624-9200

FAX: 06-6624-9201

<最寄り駅>

- 近鉄「大阪阿部野橋」駅西改札
- J R「天王寺」駅中央改札
- Osaka Metro 御堂筋線「天王寺」駅西改札  
谷町線「天王寺」駅南西/南東改札
- 阪堺上町線「天王寺駅前」駅

【あべのハルカス構内図】



### Ⅲ 2020 年度プログラム内容

#### Aコース 9:30~11:00 (90分) 最新セルフケアプログラム基礎編

目標：慢性疾患患者（悪性腫瘍，心疾患，脳血管疾患）への最新セルフケアプログラム，精神状態・自我・人格・力動的発達・セルフケア能力を総合アセスメントしセルフケア上の目標とケアプランが事例を通じて展開できるようになる。

回数	日程	内容
1	4月18日（土）	最新セルフケアプログラムにおけるセルフケアの意図的過程とマズローの欲求理解
2	5月16日（土）	最新セルフケアプログラムにおける力動的アセスメント
3	6月20日（土）	最新セルフケアプログラムにおける主訴の聴取
4	7月18日（土）	最新セルフケアプログラムにおける MSE の実施と MSE に応じた看護介入方法
5	9月19日（土）	最新セルフケアプログラムにおける自我機能（防衛機制と適応能力）の理解と看護介入方法
6	10月17日（土）	最新セルフケアプログラムにおける人格機能の査定と人格の特徴に応じた看護介入方法
7	11月14日（土）	最新セルフケアプログラムにおける自己の理解と看護介入方法
8	12月19日（土）	最新セルフケアプログラムにおける力動的発達の理解と発達に応じた看護介入
9	2021年 1月16日（土）	最新セルフケアプログラムにおけるセルフケア能力，セルフケアの把握とアセスメント
10	2月20日（土）	最新セルフケアプログラムにおける総合アセスメント
11	3月13日（土）	最新セルフケアプログラムにおけるケース・フォーミュレーションとセルフケア上の目標，看護介入

## Bコース 11:10~12:40 (90分)

### 最新セルフケアプログラム

### ～PAS-SCT 展開のための専門的治療関係, 看護面接と介入技法基礎

目標：慢性疾患患者への最新セルフケアプログラムならびにケア困難患者への PAS-SCT 展開のための看護面接の基礎を理解し実践できる。

回数	日程	内容
1	4月18日(土)	セルフケア看護介入のポイント-PEA 紐過程と DER 技法, ノーダルポイントのとらえ方-
2	5月16日(土)	初コンタクト・グランドメイトリックス(関係の始め方)
3	6月20日(土)	心的安全空間の作り方(安全・安心感の提供)
4	7月18日(土)	相互作用メンタルメイトリックスの展開(相互作用の方法)
5	9月19日(土)	メンタライジング(共感と理解を伝えてお互いの空間を作る)
6	10月17日(土)	セラグノーシス(介入とアセスメントの繰り返し)
7	11月14日(土)	主訴の聴取(セルフケア看護介入起点となる主訴の見分け方)
8	12月19日(土)	セルフケアプログラム展開のための作業同盟の作り方
9	2021年 1月16日(土)	セルフケアプログラムの展開
10	2月20日(土)	個人と家族・チームへの危機介入技法
11	3月13日(土)	リエゾン・多職種への介入技法

## Cコース 13:00～15:15 (135分)

### 慢性疾患患者へのセルフケアプログラムおよびケア困難患者への PAS-SCT 介入起点となる CaseFormulation の展開～患者の回復を促す看護介入技法～

目標：慢性疾患患者へのセルフケアプログラムからケア困難患者への PAS-SCT 展開におけるケース・フォーミュレーションができ、適切なセルフケア上の目標とケアプランを立案し患者の早期回復を促進できる。

\* ケース・フォーミュレーションとは、セルフケアプログラムの組み立てを行う中心部分であり、アセスメントをもとに、①何がセルフケアを低下させているのか、②どこに介入するとセルフケアが改善するのか、を明確にすることをさす。ケース・フォーミュレーションをもとにセルフケア上の目標・課題、ケアプランが展開する。

回数	日程	内容
1	4月18日(土)	セルフケアプログラム・PAS-SCT 介入起点となるケース・フォーミュレーションの理解と実施
2	5月16日(土)	医療者・スタッフを攻撃する患者のケース・フォーミュレーション とセルフケアプログラム・PAS-SCT 介入
3	6月20日(土)	依存性の強い患者のケース・フォーミュレーションとセルフケアプログラム・PAS-SCT 介入
4	7月18日(土)	訴えの多い患者のケース・フォーミュレーションとセルフケアプログラム・PAS-SCT 介入
5	9月19日(土)	身体が動かなくなった患者のケース・フォーミュレーションとセルフケアプログラム・PAS-SCT 介入
6	10月17日(土)	服薬自己管理しない患者のケース・フォーミュレーションとセルフケアプログラム・PAS-SCT 介入
7	11月14日(土)	行動化・自傷行為を繰り返す患者のケース・フォーミュレーションとセルフケアプログラム・PAS-SCT 介入
8	12月19日(土)	入退院を繰り返す患者のケース・フォーミュレーションとセルフケアプログラム・PAS-SCT 介入
9	2021年 1月16日(土)	隔離・拘束がとれない患者のケース・フォーミュレーションとセルフケアプログラム・PAS-SCT 介入
10	2月20日(土)	長期入院患者のケース・フォーミュレーションとセルフケアプログラム・PAS-SCT 介入
11	3月13日(土)	自分のケアをしない患者のケース・フォーミュレーションとセルフケアプログラム・PAS-SCT 介入

## Dコース 15:30～17:45（135分）

### 喪失・トラウマ・人格・成長発達の課題を有する患者に対する PAS-SCT 介入と 介入型事例報告・事例研究のまとめ方～

目標：慢性疾患患者で喪失・トラウマ・成長発達の課題を有する患者に対する PAS-SCT と介入しながら研究・実践能力を高める事例報告・事例研究のまとめ方を理解し、介入型事例報告・事例研究がまとめられるようになる。

回数	日程	内容
1	4月18日（土）	介入型事例報告・事例研究のまとめ方～セルフケア看護介入/PAS-SCT と成果～
2	5月16日（土）	喪失の強い患者に対する PAS-SCT 事例報告・事例研究
3	6月20日（土）	トラウマの強い患者に対する PAS-SCT 事例報告・事例研究
4	7月18日（土）	分離不安の強い患者に対する PAS-SCT 事例報告・事例研究
5	9月19日（土）	超自我不安が強い患者に対する PAS-SCT 事例報告・事例研究
6	10月17日（土）	強迫性の強い患者に対する PAS-SCT 事例報告・事例研究
7	11月14日（土）	自分の衝動・欲求を見つめられない患者に対する PAS-SCT 事例報告・事例研究
8	12月19日（土）	衝動コントロールの悪い患者に対する PAS-SCT 事例報告・事例研究
9	2021年 1月16日（土）	発達の課題が強く共感・メンタライズできない患者に対する PAS-SCT 事例報告・事例研究
10	2月20日（土）	人と比べ評価を気にする患者に対する PAS-SCT 事例報告・事例研究
11	3月13日（土）	介入型事例報告から介入型事例研究へ～ケア・アルゴリズムの検証～



## Ⅳ その他の開講予定プログラム

### 2020年度 災害・精神看護・産業保健師人材育成プログラム ～被災者兼支援者のうつ/PTSD への予防介入実践者育成プログラムの開発

目標：災害において急性期・亜急性期・回復期・慢性期における被災者兼支援者のうつ、PTSD 予防介入が実践できる実践者育成プログラムを実施し、災害・精神看護に携わる看護師・看護管理者・保健師の人材育成を行う。

回数	日時	内容
1	6月21日(日) 9:30-16:30	<b>被災直後のケア</b> 急性期トリアージと救急対応サポートグループ①(急性期における心のケアを展開するために集団を対象とした救急対応サポートグループが理解でき自分も体験しながら展開の方法を理解する)。
2	7月19日(日)	<b>被災直後のケア</b> 支持的セルフケアプログラム②(災害によるストレスで脆弱になった自我をサポートしながらセルフケアすることを助けることのできる支持的セルフケアプログラムを理解し事例を通じて展開できる)
3	10月18日(日)	<b>災害後亜急性期のケア</b> 亜急性期におけるトリアージと支持的サポートグループ①(災害後3週間から4か月までの間、物理的復興がなされる中で、疲労、うつ、PTSD がでてくるがそれを集団精神療法の中で支援できるようになる)
4	11月15日(日)	<b>災害後亜急性期のケア</b> セルフケアプログラム②(災害3週間後から4か月まで物理的復興がなされる中ででてくる疲労、うつ、PTSD に対するセルフケアプログラムを推進できる)
5	12月20日(日)	<b>災害後回復期・慢性期のケア①</b> 回復期・慢性期におけるトリアージと力動的集団精神療法(物理的復興がなされる中、仕事や生活を災害後の再構築しながら自分の在り方、職場や家族とのつきあい方を集団の中で見直していくことができる)
6	2月21日(日)	<b>災害後回復期・慢性期のケア②</b> PAS-SCT 介入(物理的復興がすすみ仕事や家庭生活を再構築しながら自分の衝動や欲求をみつめどうしていきたいのかを模索しながら仕事の再構築も図りながらセルフケアできるように支援していく。ここではうつやPTSD をもちながら生活をしているためPAS-SCT の介入が必要になる)

\* このプログラムにつきましては、後日詳細をご案内いたします。

問い合わせ先：宇佐美しおり susami@shitennoji.ac.jp

**四天王寺大学**  
**四天王寺大学大学院**  
**四天王寺大学短期大学部**  
TEL:072-956-3345(エクステンションセンター直通)  
受付 9:00~17:30(日・祝を除く)

和のこころを未来へ  
**ANNIVERSARY**  
学校法人 **四天王寺学園**